



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和元年 7 月第 5 回市長定例記者会見

- ・日時 令和元年 7 月 29 日（月）
午後 1 時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 自動車のペダル踏み間違いによる急加速・急発進を防ぐ装置の設置費用を補助します（資料 1）
- 2 渋川市での M I C E 開催等に補助金を交付します（資料 2）
- 3 渋川市 2 種類目のマンホールカード「伊香保温泉石段街の風情」を発行・配布します（資料 3）
- 4 令和元年度提案型市民協働事業の実施事業が決まりました（資料 4）

その他資料提供

- ・「第 27 回たちばな古里まつり・湖上花火大会」を開催します（資料 5）
- ・「伊香保リンクアクティビティ体験イベント」を開催します（資料 6）

○次回開催予定 8 月第 1 回市長定例記者会見
日時：令和元年 8 月 5 日（月）午後 1 時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
7月29日(月)	13:00	定例記者会見	記者会見室	秘書課
	15:00	中国桐郷市関係者 表敬訪問	庁議室	秘書課
7月30日(火)	11:30	伊香保ハワイアンフェスティバルオープニングセレモニー	伊香保石段延伸部	観光課
	14:00	群馬地域人権運動連合会及び渋川支部との懇談会	第二庁舎202会議室	地域包括ケア課
7月31日(水)	10:30	ハワイ郡等関係者市長訪問歓迎式	庁議室	新政策課
	14:00	渋川地区広域圏暴力排除推進協議会総会	渋川警察署	市民協働推進課
8月1日(木)	12:00	浅野総一郎顕彰展開催セレモニー	本庁舎 市民ホール	生涯学習課
	17:30	社会福祉法人 春日園盆踊り大会	春日園園庭	高齢者安心課
8月2日(金)	10:00	第1回渋川市成年後見制度利用促進委員会	第1会議室	高齢者安心課
	12:00	中学生海外派遣事業 出発式	第二庁舎あじさいサロン	学校教育課
	14:30	国道17号綾戸バイパス建設促進期成同盟会総会	第二庁舎201会議室	土木管理課
	20:30	伊香保ハワイアンフェスティバル閉会式	物間駐車場	観光課
8月3日(土)	11:45	サークルパーティ2019(寄附の受領)	総合公園自由広場	財政課
	18:00	半田夏祭り	半田自治会館西駐車場	市民協働推進課
	18:00	石原西地区 高原地ふれあい納涼祭	高原地会館	市民協働推進課
	18:30	金島地区ふれあい夏祭り納涼祭	金島ふれあい公園	金島公民館
8月4日(日)	10:30	平和映画上映会『陸軍前橋飛行場 私たちの村も戦場だった』	北橋公民館	市民協働推進課
	15:00	第27回たちばな古里まつり	愛宕山ふるさと公園	商工振興課
	18:00	五輪平納涼祭	五輪平集落センター	市民協働推進課
8月5日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書課
	13:00	定例記者会見	記者会見室	秘書課
	14:00	渋川市・日本郵便(株)連絡協議会	大会議室	新政策課
	15:00	渋川広域圏における建設業に係る行政懇談会	プレヴェール渋川	土木管理課
	16:40	群馬県道路協会渋川支部役員会・総会	プレヴェール渋川	土木管理課

資料1

担当：総合政策部交通政策課 課長 須田 佳匡 電話0279-22-2264 内線4310

自動車のペダル踏み間違いによる急加速・急発進を防ぐ 装置の設置費用を補助します

渋川市では、市民の交通安全を確保することを目的に「渋川市交通安全等緊急対策」を取りまとめました。その対策の一つとして、高齢運転者による交通事故の発生を抑制するとともに、高齢者の社会参加を安全に行ってもらい、健康増進と健康寿命の延伸につなげるため、自動車ブレーキ・アクセル踏み間違い防止装置設置に対する補助を行えるよう、9月補正で本件に関する予算を提案します。

1 補助内容

- (1) 対象者 70歳以上で、自動車運転免許証を保有し、自家用車を所有する、市内に居住する市民
- (2) 対象装置 既存の自家用車に、ブレーキとアクセルの踏み間違いによる急発進・急加速を防ぐ装置を後付けで設置
- (3) 補助額 装置の設置に要した費用（消費税を除く）の3分の2（100円未満切捨）、上限5万円
- (4) 補助回数 1人当たり1回（1台）のみ
- (5) 補助台数 100台分程度

2 「渋川市交通安全等緊急対策」について 別添資料を参照

○ 渋川市交通安全等緊急対策

1 趣旨・目的

市は、大津市で発生した園児等を巻き込んだ交通事故や川崎市で発生した児童等が犠牲になった事件を踏まえ、いち早く、保育所や幼稚園等の活動範囲等における緊急安全点検を行い、「子どもたちを守る緊急交通安全対策事業」や「子どもを守る緊急安全対策プログラム実施事業」を実施しています。

このような状況の中、内閣府から、「未就学児等及び高齢運転者の交通安全緊急対策」が示されましたが、本市の実施内容と整合するものであることを確認しています。

7月には、市内においても高齢運転者による交通事故が発生したことから、市民の交通安全を確保することを最優先に捉え、これまでの取組を拡充した「渋川市交通安全等緊急対策」を取りまとめました。

2 内容

(1) 高齢運転者の安全運転の支援【新規】

高齢者が、自動車を安全に運転し、安心して移動することができる対策を推進し、高齢運転者を交通事故から守ります。

ア 自動車ブレーキ・アクセル踏み間違い防止装置設置に対する補助

＜補助内容（見込み）＞

- ・ 急発進・急加速を防ぐ装置を後付けで設置した70歳以上を対象
- ・ 補助割合3分の2（上限5万円）、100台分程度

(2) 未就学児等の子どもの安全の確保【新規】

地域や関係団体、関係機関等が密に連携し、保育所や幼稚園、認定こども園等に通う子どもたちが集団で移動する経路等での安全を確保するための対策を強化します。

ア キッズゾーン（仮称）の設定

イ キッズガード（仮称）の配置

ウ 散歩コース等における危険箇所等の対応

(3) 高齢者の移動支援

高齢者の移動支援については、「高齢者移動支援事業」や「高齢者運転免許証返納支援事業」、「バス利用促進敬老割引補助事業」等、交通施策・事業を展開する中で既に実施しています。

(4) 子どもを守る緊急安全対策

ア 危機管理体制の充実（危機管理指針の策定、緊急事態等対応計画の策定）

イ 犯罪等の抑止（児童への防犯ブザーの配付、防犯カメラの設置等）

○ 渋川市交通安全等緊急対策に基づく主な事業

区分	事業	内容
未就学児等の子どもの安全の確保	キッズゾーン（仮称）の設定	・保育所や幼稚園、認定こども園等の園外活動等の安全を確保するため、スクルーズゾーン（仮称）を指定する。 ・設定したスクルーズゾーン（仮称）を周知、啓発するため、必要な箇所に標識を設置する。
	子どもたちを守る緊急交通安全対策事業 ※ 6月補正予算で対応済み	・保育所、幼稚園及び認定こども園の20施設と子育て支援センターに、園外保育等使用する交通安全旗やピスト等を配備する。 ・保育所や幼稚園、認定こども園等の収容コースにおける危険箇所等において、区画線の補修やガードレールの設置、グリーンベルトの補修、道路の舗装補修等を行う。
	キッズガード（仮称）の配置	・保育所や幼稚園、認定こども園等の園外活動等を実施する際、園児等の見守りを行うキッズガード（仮称）を配置し、子どもの安全対策の強化を図る。人員については、自治会や防犯ボランティア団体等から広く募集する。
高齢運転者の安全運転の支援	(仮) 自動車ブレーキ・アクセル踏み間違い防止装置設置補助事業	・自動車のブレーキとアクセルの踏み間違いによる急発進や急加速を防ぐ装置を、既販車に後付けで設置した高齢運転者に対し、装置の設置に要した費用の一部を支援する。
	高齢者移動支援事業 ※ 当初予算で対応済み	・高齢者の通院等の日常生活における移動手段を確保するとともに、タクシー等の公共交通機関の利用促進を図るため、75歳以上の市民に対し、タクシー利用料金の一部を助成する。
	高齢者運転免許返納支援事業 ※ 当初予算で対応済み	・高齢運転者の交通事故を防止するため、高齢者の運転免許証の自主的な返納を促進する。 ・免許証を返納した65歳以上の申請者に対し、バスカード（回数券）又はタクシー券を贈呈することで、高齢者の移動支援を行うとともに乗合バスの利用促進を図る。
高齢者の移動支援	バス利用促進敬老割引補助事業 ※ 当初予算で対応済み	・乗合バスの利用促進と高齢者の福祉の向上を図るため、65歳以上の市民に対し、敬老割引を実施するバス事業者に対し、補助金を交付する。
子どもを守る緊急安全対策	危機管理指針の策定	・事案が発生した場合、迅速かつ的確に対応ができるよう、本市における危機の定義等、基本的な考え方を示す「渋川市危機管理指針」を策定する。
	渋川市緊急事態等対応計画の策定	・緊急事態の発生に対し、迅速かつ適正に危機管理体制の整備と対応を施すため、「渋川市緊急事態等対応計画」を策定する。 ・事前に主な緊急事態を想定し、例示することで、緊急事態の発生時こそ、計画的な対応を図ろうとするもの。
	子どもたちを守る緊急安全対策プログラム実施事業 ※ 6月補正予算で対応済み	・全ての児童に防犯ブザーを携帯させ、周知することで、不審者に対する抑止効果を期待するとともに、地域と連携し、非常時の協力や声かけを行い、犯罪の抑止を図る。 ・通学バス停留所に児童等を送迎する保護者に防犯ベストを配付し、その着用により犯罪の抑止を図るとともに、見守りの強化と地域との連携を深める。 ・通学バスの乗降場所を記録する防犯カメラを設置し、見守りの強化と犯罪の抑止を図る。

(参考)

○ 未就学児等及び高齢運転者の交通安全緊急対策の概要 (6/18内閣府通知)

1 第一に、何より緊急に取り組む対策として、「未就学児を中心に子供が日常的に集団で移動する経路の安全確保」のための緊急安全点検を、9月末までに実施し、この結果を踏まえ、道路交通安全環境の整備のほか、地域ぐるみで子供を見守るための対策を進める。

- ① 未就学児を中心に子供が日常的に集団で移動する経路の緊急安全点検
- ② 子供の安全な通行を確保するための道路交通安全環境の整備の推進
- ③ 地域ぐるみで子供を見守るための対策等
- ④ 小学校の通学路の合同点検

2 次に、「高齢者の安全運転を支える対策」を加速させる。まず、安全運転サポート車の普及を、限定免許制度も視野に、一層促進する。同時に、運転に不安を覚える高齢者等を支援するための対策を進める。

- ① 安全運転サポート車の普及推進等
- ② 運転に不安を覚える高齢者等の支援
- ③ 高齢運転者に優しい道路環境の構築

3 さらに、「高齢者の移動を伴う日常生活を支える取組」を大胆に進める。

- ① 公共交通機関の柔軟な活用
- ② 制度の垣根を越えた地域における輸送サービスの充実
- ③ 自動運転技術等新たな技術を活用した新しい移動手段の実用化

資料2

担当：総合政策部新政策課 課長 儘田 清 電話0279-22-2396 内線2420

渋川市でのM I C E開催等に補助金を交付します

市内で開催される大規模なM I C E関連事業の事業費と市内での宿泊費を助成する制度を開始します。また、県内で開催される大規模なM I C E関連事業に伴う市内での宿泊費も助成対象とします。

1 概 要

豊かな自然環境や恵まれた交通利便性、伊香保温泉をはじめとする豊富な観光資源をアピールし、市のキャッチフレーズ「日本のまんなか 水と緑といで湯の街 渋川市」を市内外に印象付けるとともに、交流人口並びに関係人口の拡大を図るため、市内で開催される大規模なM I C E関連事業の事業費と市内での宿泊費に助成金を交付し、また、県内で開催される大規模なM I C E関連事業に伴う市内での宿泊費に助成金を交付します。

※「^マ^イ^スM I C E」とは…多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称

- ・企業等の会議 (Meeting)
- ・企業等の行う報奨・研修旅行 (Incentive Travel)
- ・国際機関・団体、学会等が行う国際会議 (Convention)
- ・展示会・見本市、イベント (Exhibition/Event)

2 主な交付要件、交付額等

(1) 市内で開催される関東ブロック以上のM I C E関連事業で事業参加者が100人以上の事業

- ①事業費助成 (事業参加者の1/2以上が市外からの参加であり、参加者の1/2以上が市内宿泊施設に宿泊すること)：助成率1/2以内、助成限度額は50万円
- ②市内宿泊施設での宿泊費助成 (事業参加者の1/2以上が市内宿泊施設に宿泊すること)：1人1泊1,000円、限度額50万円

(2) 県内施設で開催される関東ブロック以上のM I C E関連事業で事業参加者が1,000人以上の事業

- ①市内宿泊施設での宿泊費補助 (事業参加者のうち50人以上が市内宿泊施設に宿泊すること)：1人1泊1,000円、限度額50万円

3 申請等

開催日の30日前までに新政策課へ申請を行い、事業完了後30日以内に実績報告を新政策課へ提出いただきます。

参考 1

2 (1) ① 渋川市内で開催されるM I C E関連事業開催のための運営費支援

1 助成対象

民間団体等（企業・団体・学会等であり、反社会的勢力をもつ集団等ではないこと）の主催する、次の何れにも該当するM I C E関連事業開催に伴い、運営費の助成を行う。

- (1) 渋川市外からの多くの交流人口が見込め、関係人口の拡大が図れること
※原則、参加者の1／2以上が、市外からの参加であること。
- (2) 関東ブロック規模以上の事業であること
※「関東ブロック」＝群馬県を含む1都6県
- (3) 渋川市内において、当該事業を開催すること
- (4) 事業参加者は、100人以上であること
- (5) 事業参加者の1／2以上が、渋川市内宿泊施設に1泊以上滞在すること
※宿泊施設＝旅館業法第二条に規定された旅館業
- (6) 事業内容が、営業目的ではないこと
- (7) 政治活動、又は宗教的活動を目的としないこと
- (8) 当該事業は、渋川市の（会場使用料免除及び減免を除く）他の助成制度を利用しないこと
- (9) 同一内容での助成申請が、同年度にないこと

2 助成対象経費等

- (1) 施設使用料、リース料
- (2) 広告宣伝、印刷製本費
- (3) 委託費（通訳・臨時要員人件費、会場設営・運営委託、催事委託）
- (4) 報償費（交通経費を含む講師謝礼等）
- (5) 諸経費（通信・運搬費、消耗品）
- (6) その他、市長が開催にあたって必要と認めた経費
※渋川市以外の助成制度を利用する場合、助成対象経費の重複は認めない。

3 助成の交付額

助成の補助率は、1／2以内とし、限度額は1事業50万円とする

4 申請及び報告

助成を受けようとする場合は、主催者が、開催日の30日前までに申請を行うこと。
また、事業完了後30日以内に実績報告をすること。

なお、実績報告により、助成要件を満たさなくなった場合、助成対象から外れることとなる。

参考 2

2 (1) ② 渋川市内で開催されるM I C E関連事業に伴う渋川市内宿泊施設での宿泊に対する宿泊費支援

1 助成対象

民間団体等（企業・団体・学会等であり、反社会的勢力をもつ集団等ではないこと）が主催する、次の何れにも該当するM I C E関連事業開催に伴い、渋川市内の宿泊施設に50人以上が宿泊する場合、宿泊代の助成を行う。

なお、M I C E関連事業主催が、国又は地方公共団体であっても、宿泊代の助成が無く、参加者の個人負担となっている場合は、宿泊代の助成対象とする。

- (1) 渋川市外からの多くの交流人口が見込め、関係人口の拡大が図れること
- (2) 関東ブロック規模以上の事業であること
※「関東ブロック」＝群馬県を含む1都6県
- (3) 渋川市内において、当該事業を開催すること
- (4) 事業参加者は、100人以上であること
- (5) 事業内容が、営業目的ではないこと
- (6) 政治活動、又は宗教的活動を目的としないこと

2 助成対象経費等

市内宿泊施設への宿泊に対する宿泊代

※他の宿泊助成制度との重複は認めない。

3 助成の交付額

1人1泊1,000円、1事業に対し限度額50万円とする

4 申請及び報告

助成を受けようとする場合は、主催者が、開催日の30日前までに申請を行うこと。また、事業完了後30日以内に実績報告をすること。

なお、実績報告により、助成要件を満たさなくなった場合、助成対象から外れることとなる。

参考3

2 (2) ① 群馬県内で開催されるM I C E関連事業に伴う渋川市内宿泊施設での宿泊に対する宿泊費支援

1 助成対象

民間団体等（企業・団体・学会等であり、反社会的勢力をもつ集団等ではないこと）が主催する、次の何れにも該当するM I C E関連事業が、Gメッセ群馬等県内施設で開催され、渋川市内の宿泊施設に50人以上が宿泊することで、市外からの多くの交流人口が見込め、関係人口の拡大が図れる場合、宿泊代の助成を行う。

なお、M I C E関連事業主催が、国又は地方公共団体であっても、宿泊代の助成が無く、参加者の個人負担となっている場合は、宿泊代の助成対象とする。

（1）関東ブロック規模以上の事業であること

※「関東ブロック」＝群馬県を含む1都6県

（2）事業参加者は、1,000人以上であること

（3）事業内容が、営業目的ではないこと

（4）政治活動、又は宗教的活動を目的としないこと

2 助成対象経費等

市内宿泊施設への宿泊に対する宿泊代

※他の宿泊助成制度との重複は認めない。

3 助成の交付額

1人1泊1,000円、1事業に対し限度額50万円とする。

4. 申請及び報告

助成を受けようとする場合は、主催者又は参加団体等の長のいずれかが、開催日の30日前までに申請を行うこと。また、事業完了後30日以内に実績報告をすること。

なお、実績報告により、助成要件を満たさなくなった場合、助成対象から外れることとなる。

資料3

担当：水道部下水道課 課長 飯塚 裕 電話0279-22-2120 内線4850

渋川市2種類目のマンホールカード 「伊香保温泉石段街の風情」を発行・配布します

渋川市2種類目マンホールカードを発行し、8月7日（水）から配布を開始します。2種類目のマンホールカードを発行・配布するのは、群馬県内で初めてです。

1 概要

マンホールカードは、「下水道広報プラットホーム（G K P）」（事務局：公益社団法人日本下水道協会）の企画・監修のもと、自治体がマンホール蓋のデザインやその由来等を記載して作成するカードで、平成28年4月1日に全国第1弾の配布を開始しました。

今回の渋川市を含む第10弾では、新たに61自治体の61種類が加わり、累計で454自治体539種類となり、累計発行枚数は414万枚に達しました。

2 配布開始日時 令和元年8月7日（水） 午前9時から

3 配布場所 渋川市営伊香保ロープウェイ^{ほととぎす}不如帰駅1階 観光案内所
（渋川市伊香保町伊香保560番地1）
※施設専用の駐車場はありません。渋川市営物聞駐車場をご利用ください。

4 配布時間 午前9時から午後6時まで（年中無休）

5 配布方法

- （1）上記3「配布場所」に直接訪問された配布希望者に先着順で無料配布します。
- （2）配布枚数は、1人につき1枚です。（簡単なアンケートを実施します。）
- （3）代理人の方には配布しません。
- （4）事前予約や郵送等での取扱いはありません。
- （5）配布時にキズ等の有無を確認してください。受取後の交換はできません。

6 発行・配布枚数 4,000枚（2ロット）

7 報道解禁日時 令和元年7月30日（火）午後1時以降

参考1 マンホールカード第10弾「伊香保温泉石段街の風情」

1 製作費用

- (1) マンホールカード4,000枚 70,000円（消費税別）
 ※1ロット（2,000枚） 35,000円（消費税別）
 ※1枚当たり 17円50銭（消費税別）
- (2) のぼり旗1本（ポール、スタンド付）10,000円（消費税別）

2 マンホールカードの規格 紙製で縦8.8cm×横6.3cm

3 実物のカラーマンホール蓋の設置場所

- 峠の公園（渋川市伊香保町伊香保553番地7）前の歩道
- ※駐車スペース2台分（普通自動車）及び公衆便所あり
- ※旧伊香保電気軌道の路面電車（通称：チンチン電車）展示
 （第1、第3日曜日の午前9時30分から午後3時30分まで電車内部解放）
- ※カラーマンホールは、平成30年（2018年）設置
 通常のマンホールは、平成元年（1989年）設置、6年間程度で設置終了

4 配布場所（伊香保ロープウェイ）と設置場所（峠の公園）の位置関係

- (1) 距離：約600m
- (2) 時間：徒歩約10分
- (3) 標高差：約70m
- (4) 方向：伊香保ロープウェイを西に出て、八幡坂を北東へ下る

5 渋川市営物聞駐車場の概要

- (1) 所在地：渋川市伊香保町伊香保558番地1（伊香保ロープウェイ隣接）
- (2) 駐車台数：62台（普通車59台、軽自動車1台、身障者用2台）

車両種別	最初の2時間まで	最初の2時間を超えた1時間につき
普通自動車	300円	100円
大型自動二輪車 普通自動二輪車 原動機付自転車	100円	100円

※市営物聞駐車場からは、市営伊香保ロープウェイ不如帰駅2階へ直接出入りできます。

6 マンホールカードを2種類以上配布している自治体（事業体）

配布数	団体数	自治体（事業体）		
8種類	1	埼玉県流域下水道		
5種類	1	東京都東京23区		
4種類	3	神奈川県横浜市	新潟県村上市	福岡県北九州市
3種類	6	岩手県花巻市 岡山県倉敷市	東京都多摩市 山口県山口市	愛知県豊橋市 高知県香南市
2種類	53	北海道札幌市 宮城県多賀城市 秋田県鶴岡市 栃木県宇都宮市 <u>群馬県渋川市</u> 埼玉県草加市 神奈川県相模原市 新潟県燕市 山梨県甲斐市 岐阜県飛騨市 静岡県静岡市 愛知県豊田市 滋賀県草津市 大阪府大阪市 広島県呉市 広島県東広島市 香川県綾川町 福岡県宗像市	北海道北見市 宮城県東松島市 福島県郡山市 栃木県足利市 埼玉県熊谷市 埼玉県越谷市 新潟県新潟市 富山県富山市 長野県流域下水道 岐阜県郡上市 静岡県熱海市 三重県四日市市 京都府流域下水道 大阪府高槻市 広島県竹原市 香川県流域下水道 高知県須崎市 熊本県熊本市	岩手県釜石市 秋田県秋田市 茨城県石岡市 栃木県日光市 埼玉県所沢市 東京都羽村市 新潟県十日町市 福井県福井市 長野県千曲市 岐阜県池田町 愛知県名古屋市 滋賀県彦根市 京都府京都市 岡山県瀬戸内市 広島県三原市 香川県丸亀市 福岡県福岡市
	64			

7 英語版マンホールカードを配布している自治体（事業体）

配布数	団体数	自治体（事業体）		
4種類	1	福岡県北九州市		
1種類	4	岩手県釜石市 鳥取県米子市	茨城県つくば市	茨城県鹿嶋市

8 マンホールカードの発行頻度・発行状況

(1) 発行頻度 年3回(4月、8月、12月)

※平成31年4月は、発行体制などの見直しで発行中止

(2) 発行状況

発行弾	発行・配布開始年月日	自治体数	発行枚数	累計枚数
第1弾	平成28年(2016年)4月1日	28自治体	30種類	
第2弾	平成28年(2016年)8月1日	40自治体	44種類	
第3弾	平成28年(2016年)12月1日	46自治体	46種類	
第4弾	平成29年(2017年)4月3日	42自治体	50種類	60万枚
第5弾	平成29年(2017年)8月1日	55自治体	57種類	90万枚
第6弾	平成29年(2017年)12月9日	64自治体	66種類	140万枚
第7弾	平成30年(2018年)4月28日	49自治体	49種類	180万枚
第8弾	平成30年(2018年)8月11日	76自治体	76種類	230万枚
第9弾	平成30年(2018年)12月14日	60自治体	60種類	290万枚
第10弾	令和元年(2019年)8月7日	61自治体	61種類	414万枚
		累計521自治体	539種類	
		実数455自治体		
(複数配布は1自治体でカウント)				

9 群馬県内の発行状況(県、6市3町)

- 第3弾 前橋市、館林市、富岡市
- 第4弾 大泉町
- 第5弾 群馬県(流域下水道)
- 第7弾 桐生市、藤岡市
- 第8弾 沼田市、草津町、邑楽町
- 第9弾 渋川市、みどり市
- 第10弾 渋川市

10 渋川駅から伊香保ロープウェイまでの公共交通機関

渋川駅前のバス停(3番のりば)から伊香保温泉行のバスに乗車し、伊香保バスターミナルで下車してください。乗車時間は約25分、乗車料金は大人570円(H31.4.1現在)です。

伊香保バスターミナルから伊香保ロープウェイまでの距離・時間は、次のとおりです。

- (1) 距離: 約130m
- (2) 時間: 徒歩約3分
- (3) 標高差: 約10m
- (4) 方向: 西へ上る

参考2 マンホールカード第9弾「日本のまんなか みどりのしぶかわ」

1 配布開始 平成30年12月14日（金）

2 配布状況

（1）配布枚数 令和元年7月28日現在 4,092枚（1日当たり）

（2）月別配布枚数 平成30年12月（18日間） 1,083枚 60.17枚

平成31年1月（30日間） 542枚 18.07枚

平成31年2月（28日間） 424枚 15.14枚

平成31年3月（31日間） 518枚 16.71枚

平成31年4月（30日間） 389枚 12.97枚

令和元年5月（31日間） 479枚 15.45枚

令和元年6月（30日間） 305枚 10.17枚

令和元年7月（28日間） 352枚 12.57枚

計（226日間） 4,092枚 18.11枚

（3）性別 男性：64.2%、女性：35.4%

（4）年齢 40代：24.1%、50代：19.1%、60代：19.4%

（5）住所 県外：62.0%、県内：22.0%、市内：16.0%

※県外46都道府県中、37都道府県から来市（東日本は全都道県）

遠方は、東日本は北海道（15人）、西日本は福岡県（4人）

トップ5：埼玉県（556人）、東京都（515人）、神奈川県（282人）

栃木県（212人）、千葉県（186人）

※県内34市町村中、26市町村から来市

県内発行自治体からは全て来市

トップ5：前橋市（246人）、高崎市（173人）、桐生市（61人）

伊勢崎市（47人）、沼田市（44人）

※国外：フランス、台湾、フィリピン（各1人）

3 発行状況

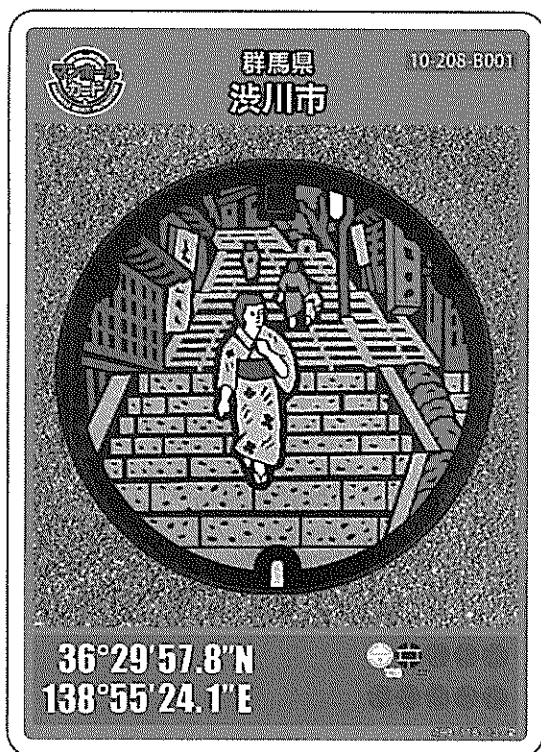
当初 4,000枚

追加 2,000枚（平成30年度）

追加 2,000枚（令和元年度：第10弾発行のため準備）

計 8,000枚

在庫 3,908枚（8,000枚－4,092枚）



資料4

担当：市民部市民協働推進課 課長 田中 良 電話0279-22-2463 内線4314

令和元年度提案型市民協働事業の実施事業が決まりました

昨年に引き続き募集を行った提案型市民協働事業について、提案された事業の中から「信愛えんがわカフェ」と『みんなの学校』渋谷上映・講演会の2事業の実施が決まりました。

1 概要

市が募集するテーマに関して、市民や地域団体などが自主的かつ自発的な事業や取組を新たに立ち上げること（スタートアップ）に対して、市が補助金を交付する「提案型市民協働事業」の2次審査を行い、下記の2つの事業の実施が決まりました。

2 提案事業

(1) 多世代間の地域交流事業「信愛えんがわカフェ」

- ①提案団体 信愛えんがわカフェ 代表者 臂^{ひじ} 奈津恵
- ②事業内容 旧信愛幼稚園舎及び園庭を活用し、世代を超えた地域の交流を目指す。月に1回以上、園舎及び園庭にて無料又は低額料金の茶菓などを提供するカフェを開催し、地域での人間関係を豊かにしていく。

③総事業費（見込額） 937,443円

④補助見込額 380,000円

(2) 『みんなの学校』渋谷上映・講演会

- ①提案団体 『みんなの学校』渋谷上映実行委員会 代表者 永井 一十三
- ②事業内容 全ての子どもに居場所がある学校づくりを目指した教育ドキュメント映画『みんなの学校』を上映し、元学校長の木村泰子先生による講演会を開催する。

日時：令和元年11月16日（土）午後0時30分から

場所：北橋公民館ホール

③総事業費（見込額） 900,000円

④補助見込額 500,000円

※補助額は、事業費における補助の対象経費の3分の2までとし、50万円を限度とします。

3 事業の実施について

提案事業については、提案団体と市が協働し、事業を進めていきます。

4 2次募集について

2次募集については、8月15日（木）から9月13日（金）まで募集する予定です。

担当：産業観光部商工振興課 課長 牧 伸治 電話0279-22-2596 内線4890

「第27回たちばな古里まつり・湖上花火大会」を開催します

1 目 的

たちばな古里まつりを開催することにより、子どもたちに楽しい思い出づくりの機会を与え、故郷の歴史や文化に誇りを持ち、伝統文化と郷土愛を育みます。

また、北橘地域住民が相互扶助の精神にのっとり、共に渋川市北橘地区のイメージアップの向上、そして地域活性化及び振興発展に寄与し、豊かな地域づくりにつなげることを目的とします。

2 内 容

北橘地区に伝わる橘山伝説の弟橘姫（おとたちばなひめ）と日本武尊（やまとたけるのみこと）を、地元の中学生在が演じる古代行列が行われます。また、水フーセン合戦、北橘中学校後援会バザー、竹細工教室、ゲームコーナー、飲食コーナーなど多くのイベントを実施する予定です。

さらに、今年は、たちばな古里まつり終了後に、佐久発電所調整池で打上花火大会も行われます。

- 3 日 時 8月4日（日）午後3時～午後7時
 （花火大会は、午後7時30分～）
 ※荒天の場合、花火大会は5日（月）午後7時30分～に延期します

- 4 会 場 愛宕山ふるさと公園

- 5 主 催 たちばな古里まつり実行委員会、湖上花火大会実行委員会

- 6 後 援 渋川市、渋川市教育委員会、北橘地区自治会連合会、
 JA赤城たちばな、しぶかわ商工会

- 7 その他 祭りの詳細は、別添チラシをご覧ください。

第27回 たちばな

古里まつり 湖上花火大会

北橋中学校 3 年生による古代行列！
北橋中学校後援会バザー！

暑さをふっ飛ばす 水フーセン合戦！



水フーセン合戦に参加する
お子様は、水着等ぬれても
いい服装でご来場ください。

イベント内容

- ★芸能ステージ発表
- ★子どもたちのダンス
- ★竹細工教室
- ★ゲームコーナー
- ★飲食コーナー

2019 8/4 (日)

たちばな古里まつり&湖上花火大会

■会場／愛宕山ふるさと公園

■時間／古里まつり 15:00～19:00

打上花火 19:30～ (予備日 8月5日(月))

主催／たちばな古里まつり・湖上花火大会実行委員会(しぶかわ商工会北橋支部)

後援／渋川市、渋川市教育委員会、北橋地区自治会連合会、JA赤城たちばな、しぶかわ商工会

協力／ぐんまみらい信用組合赤城支店・北橋出張所、駄菓子屋もりへい、えほんとかフェ、

ママダ美容室、群馬ヤクルト販売(株)、渋川市北橋地区社会福祉協議会

■しぶかわ商工会北橋支所 TEL.0279(52)3007



台風のような悪天候の場合は、実行委員会の判断で中止とさせていただきます。(花火大会のみ延期)
しぶかわ商工会ホームページにてご確認ください。URL:<http://shibu-s.org/>

資料6

担当：スポーツ健康部スポーツ課 主任 小暮 成人 電話0279-22-2241 内線2424

「伊香保リンクアクティビティ体験イベント」を開催します

1 趣 旨

本市は、伊香保リンクを活性化させることにより渋川市域の活性化に結びつけるため、現指定管理者（群馬県スポーツ協会）及び関係団体と協力して、伊香保リンクを活用した地域活性化促進事業を、現指定管理者からの受託により実施している。

本事業の一環として、伊香保リンクのオフシーズン有効活用のためのイベント「伊香保リンクアクティビティ体験イベント」を実施する。

2 開催日

令和元年8月2日（金）、3日（土）、9日（金）、10日（土）、16日（金）、
17日（土）、22日（木）、23日（金）、24日（土）

3 開催時間 各日とも午前10時～午後4時

4 場 所 群馬県総合スポーツセンター伊香保リンク 屋外リンク ※雨天時は、屋内リンク

5 イベント内容

- (1) 乗り物の無料貸出し（ミニセグウェイ、キックスケーター、ストライダー、リップスティックデラックス、プラズマカー、インラインスケート、ローラースケート、スケートボード）
- (2) 遊具の無料貸出し（ディスクゲッター、輪投げ、ヘルスパレーボール、バドミントン、卓球等）
- (3) アクティビティ伊香保リンクCup
 - ①日 時：8月22日（木）午後1時～4時（予定）
 - ②競技種目：プラズマカー、ランバイク
 - ③参加資格：大会当日時点で5歳以上の人
 - ④競技方法：4×100mリレー又は100m ※変更となる場合あり
 - ⑤申込方法：アクティビティ体験イベント開催日に、会場内受付所にて受付

6 貸出料 無料

7 主 催 公益財団法人 群馬県スポーツ協会

8 主 管 渋川市スポーツ健康部スポーツ課

[illegible]